

「労働関係図書 優秀賞」受賞図書 〈平成元年～20年〉

(※同年度内の著者名は五十音順)

第12回	平成元年度	二村 一夫	『足尾暴動の史的分析—鉱山労働者の社会史—』 東京大学出版会 (1988年)	366.621/ash
第13回	平成2年度	大橋 勇雄	『労働市場の理論』 東洋経済新報社 (1990年)	366.4/rod
第14回	平成3年度	荒木 尚志	『労働時間の法的構造』 有斐閣 (1991年)	366.32/rod
		石川 経夫	『所得と富』 岩波書店 (1991年) (モダン・エコノミクス13)	331.85/sho
第15回	平成4年度	水野 朝夫	『日本の失業行動』 中央大学出版部 (1992年)	366.29/nih
第16回	平成5年度	尾高 煌之助	『企業内教育の時代』 岩波書店 (1993年)	330.8/hit/42
第17回	平成6年度	清家 篤	『高齢化社会の労働市場』 東洋経済新報社 (1993年)	366.28/kor
第18回	平成7年度		該当作なし	
第19回	平成8年度	田近 栄治 金子 能宏 林 文子	『年金の経済分析—保険の視点—』 東洋経済新報社 (1996年)	364.6/nen
		中村 圭介	『日本の職場と生産システム』 東京大学出版会 (1997年)	336.6/nih
第20回	平成9年度	水町 勇一郎	『パートタイム労働の法律政策』 有斐閣 (1997年)	366.38/pat
第21回	平成10年度	堀 勝洋	『年金制度の再構築』 東洋経済新報社 (1997年)	364.6/nen
第22回	平成11年度	大内 伸哉	『労働条件変更法理の再構成』 有斐閣 (1999年)	366.3/rod
		渡辺 章 編集代表	『日本立法資料全集・労働基準法(昭和22年)』 信山社出版 (1996-1998年)	366.15/nih/ 51-54
第23回	平成12年度	苅谷 剛 菅山 真次 石田 浩(編)	『学校職安と労働市場』 東京大学出版会 (2000年)	366.2/gak
		土田 道夫	『労務指揮権の現代的展開』 信山社出版 (1999年)	366.51/rom
第24回	平成13年度	有賀 健 G.ブルネッロ 大日 康史	“Internal Labour Markets in Japan” Cambridge University Press (2000年)	366.21/int
第25回	平成14年度	山下 充	『工作機械産業の職場史1889-1945—「職人わざ」に挑んだ技術者たち—』 早稲田大学出版部 (2002年)	532.02/kos
第26回	平成15年度	清川 雪彦	『アジアにおける近代的工業労働力の形成—経済発展と文化ならびに職務意識—』 岩波書店 (2003年)	330.8/hit
第27回	平成16年度	権丈 善一	『年金改革と積極的社会保障政策』 慶應義塾大学出版会 (2004年)	364.1/sai/2
		玄田 有史	『ジョブ・クリエイション』 日本経済新聞社 (2004年)	366.21/job
第28回	平成17年度		該当作なし	
第29回	平成18年度	阿部 正浩	『日本経済の環境変化と労働市場』 東洋経済新報社 (2005年)	366.21/nih
第30回	平成19年度	平野 光俊	『日本型人事管理—進化型の発生プロセスと機能性—』 中央経済社 (2006年)	336.4/nih
第31回	平成20年度	櫻庭 涼子	『年齢差別禁止の法理』 信山社 (2008年)	366.28/nen